

一般社団法人 おおさき青年会議所

2022年度 紡ごうみんなの声委員会基本方針

紡ごうみんなの声委員会 委員長 高橋 健太

1. 基本方針

私たちが住むおおさき地域は、2000年をピークに人口の減少が緩やかに進んでいます。特に年少人口の減少は、地域の活力を低下させる要因となっています。多子社会の実現は、結婚・出産・子育ての希望が叶う、地域社会の仕組みが重要です。一方で、子育て世代の声を発信する機会は、十分とは言えない現状があります。子育て世代の当事者であり、地域を牽引していくべき私たち青年会議所は、子育て世代の代表者として、今こそ立ち上がらなくてはなりません。

まずは、地域の実状と可能性を共有するため、おおさき地域の課題と改善点、および地域活性化の仕組みや事例を学ぶことで、おおさき地域の未来へのビジョンと政策提言の必要性を理解する機会とし、スムーズな政策提言運動への出航式とします。そして、政策提言の重要性をメンバーと共有するために、子育て世代のおおさき地域の住民から集計した要望を発表することで、メンバーの一人ひとりが、政策提言運動に対し自信と自覚を持つ機会とします。さらに、2月例会で共有した内容をもとに、政策提言運動を展開し、子育て世代のおおさき地域の住民の声を集め、政策を立案します。また、政策提言に向け、おおさき地域に住む子育て世代の代表者として提言すべく、政策提言運動におおさき地域の住民を巻き込み、声を形にした政策提言へと、力強くオールを漕ぎ出します。

今、日本が迎える人口減少・超高齢化社会という大きな波に対し、おおさき青年会議所の航海がスタートします。おおさき青年会議所のクルーは、一人ひとりが帆を揚げることができ、そして支え合う仲間がいます。どんな天候であっても、目的地を目指し迷いなく突き進んでいけます。ゴールの港についた時、成長した自身の姿やまちの風景は、どんな価値にも変えられません。ゴールの港に向け、私たちは全力を尽くします。

2. 事業計画

(1) より良い地域をつくるための政策提言に向けた検討

【目的】

政策の立案

【手段・方法】

おおさき地域に住む子育て世代を対象にアンケートを実施し、そこで得た課題から政策を立案する

(2) より良い地域をつくるための政策提言の実施

【目的】

政策提言の実施

【手段・方法】

おおさき地域住民を対象に立案された政策の署名活動を実施し政策を行政へ提言する

(3) 例会主管（2月、9月）

【目的】

- ①地域の実状と可能性を共有する
- ②政策提言の重要性をメンバーと共有する

【手段・方法】

- ①おおさき地域の課題と改善点をメンバーで共有し、地域活性化の仕組みや事例を学ぶ
- ②子育て世代を中心とした、おおさき地域住民の要望を集計したものを発表する